

## 不適合情報

2022年6月16日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード      0件
- 2. G II グレード     0件
- 3. G III グレード    3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	原子炉補機冷却系(B)熱交換器の定例通水切替(3基→2基)において、停止した熱交換器(F)入口弁の閉状態を示すランプが点灯しないことを確認した。調査の結果、当該弁の位置検出スイッチの不具合と推定。位置検出スイッチの接点清掃および動作確認を行い復旧済み。	2022/06/10	
2	2号機	中央制御室において、プラント表示装置(所内電源制御盤)の液晶モニターが消失したことを確認した。計算機周辺機器の故障を示す警報は発生していないため、モニター単体の故障と推定。予備のモニターと交換し復旧済み。当該モニターを交換。	2022/06/10	
3	3号機	非常用ディーゼル発電機(A)点検において、補機制御盤内の取り外していたケーブルを復旧したところ、端子台(1箇所)のネジが空回りし、締付けできないことを確認した。空き端子台に接続替えを行い復旧。次回点検時に端子台を交換。なお、非常用ディーゼル発電機の運転に影響なし。	2022/06/08	